当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
				障害のある子の心のケア	災害後、避難所での生活はやはり短く、早く自宅へ帰れるのが一番ですね。 障害の子どもも親も高齢化する中で、不安は募ります。
			大型台風などはメディアの情報で家族でそれなりの対応が出来るが、地震などの災害は発生がわからず自宅で一人で居る時に地震が発生した時に、介助がなければ外に出ることが出来ないのが不安。 地震だけに限らず、近隣などの火災などが起きた時も不安。	どうしても避難所に行かなくてはいけないとしたら、トイレが介助が必要なため洋式	災害後の生活、全くわかりませんが、 通常の生活に戻れるように願います。
			どのような状況時に発生するかということ 本人が家族と一緒の場合はいいが、学校や支援先（放デイ）で起こった場合の薬（抗てんかん薬など）など常に必要なものが届かないこと。 ・食事の形態がきざみ食の為、避難所で配布される非常食が食べられない可能性がある。 ・紙おむつなど、必要なものが避難所生活で揃うかどうか？など		本人のストレスの緩和 早い段階での学校再開
湖西線の運転状況・志賀駅にエレベーターが設置していない事・志賀駅内に洋式トイレや、多目的トイレが設置していなくて不便です。		とくしまのＡ・Ｙさんが70才まで仕事を続けたいと言うてはりましたが、彼の母親が私の母と同じ91歳なので、早くスーパーの荘町オペに転職したほうがいいと思います。90代の人は、いつ亡くなるかわからないし，時間の制限があると思います。 母親の介護したい時に母親なしと言う事になりうる事に発生する可能性が事実上近づいています。サークル活動も大事なのはわかりますが、親の介護を優先して、早朝の仕事を兼ねて私は今頑張っています。 私の母は、月・水・金・土と蓬莱苑ディサービスセンターへ送迎付きで16時30分ごろまで通って貼ります。 Ｍ・Ｋより			
家族の身のあんぜん		住みなれた家がこわれて住めなくなること 家族のアンビかくにんができるだろうか			
				・プライバシー ・声で他人に迷惑をかける ・不眠	今回考える良いキッカケになった 「あなた」「障害がある方のご家族」は同じ人？
			うちはエレベーターの無い3Fなので、階段がやられたらベランダからハシゴを伝って降りるのですが、多分家族全員高所恐怖症なので、ビビッて降りられないのではないかと感じています。 他にも、隣に2件も学校があるので避難所には事欠かないのですが、知的障害の彼が上手く避難生活できるのか。 最悪、数日して足元が安定したら、養護学校まで歩いて行こうと思っています。仲間の顔を見たら安心できると思うので。		
昼間なら明るいし外の様子が少しはわかるけど夜だと全く暗いし道があっても分からないと思う。 溝にはまって車いすごと動けなくなってしまうんだろうなと不安でいっぱいです。 近所の方々とのコミュニケーションもとっていないので、一人ぽっちできっと家から外へ出ることは出来ないと思っています。	・車いす用トイレが無いので ・出入り口の段差があるため車いす使用者には利用できない ・一日中ずーっと車椅子に乗ったままでの生活になるだろう。 ・話をする人はただ家族だけ ・もし車椅子で外に出てタイヤがパンクしたらどうする? ・おふろにも入れないだろう		・障害のある主人と、高齢の義父（87才）介護している為、自宅から動くことはかなり難しいと思います。 情報・支援物質等を得る手段・場所等を知っておかなくては…と思いつつ まだ何もわからない状態です。		
	避難所生活中災害がどのていどなのかネット（スマホやタブレット）を通して 情報を見たりすると思います。その時充電できるかどうか				
	避難所に行ったときに、一般の人と一緒にいてもいいのかわからない				
避難場所に行った時に、いっぱいの人と一緒にいてもいいのか分からない。 障害者の事を理解してもらえているか心配です。					

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
祖父、祖母と住んでいるので、避難ができるか心配です。愛犬もいるのでしんぱいです。		自宅に帰れるかが心配です。 地震後の片付けが自分たちでできるか心配です			
連絡方法	介助サービスが必要				
マンションのために外に逃げられない	保健師さんが、災害時にどこに避難するのかを聞き取り、 アドバイスにこらえたと思います				
		我が家の場合、本人は他の人と変わらず動けるので手帳持ちとはいえ、訴える事は一般の私達と同じような事になります。 ただ、答えていて障害があっても無くても同じことが困るのだと思いました。 不自由な人は何倍も困るので悲しくなります。			
保健師さん(市)が災害発生時、どこへ避難するか等聞き取り、アドバイスに来られたと思います。母親と保健師さんの会話を聞いていましたが、市は孫のような重度の子の想定はしておられないと感じました。 しかし、孫は重度(人工呼吸器、鼻注栄養(EDチューブ)、ケトン食、24時間の見守り、呼吸を発作より一時止めしてしまう、導尿、浣腸吸引など)であるため、たとえ避難したとしても諸々の設備が整っているか不安。又、医療的ケアが出来る人が常におっられるかも心配です。 マンション3階なので、エレベーター無しでは下へ降りられません。ベッド型バギー、そこに沢山の医療器具を付帯する必要があるので、階段では降りることも出来ません。 電気はどうなるのかもとても心配です。 重度、希少難病十いうことで主治医も手探りの状況で治療して下さっています。月2回点滴治療(入院)、環境の変化を敏感に感じ、温度の緊強発作が出、呼吸を止めてしまう。付きっきりでマッサージ見守りが必要な程。 地域で何とかなるのでしょうか？ いち早く小保に連んで頂ける対応を考えていただく方が良いのかとも考えます。		このアンケートは成人向けですか？ たまたま私の所にこのアンケートが届き、たまたま私の孫が重度の難病。そして3歳。内容が少し噛み合わない所もありましたが、災害時のことは今一番不安に思っていること。 こういう気持ちを伝えたくてアンケート記入しました。どうか弱い立場の人達が安全に安心して避難できるシステムが作成できるように切に願っています。		
家族が皆一緒に避難できるか心配する	一般の人達の理解があるか心配				
	避難所がバリアフリーではないと思うので生活できるかが心配。				
・町内の避難所まで行けるかどうか心配 ・家族と一緒に行けるか心配 ・とっさに判断できるか心配	・他人と一緒に生活できるか ・夜寝られるか？	・第一に悩みを聞いてくれる人がほしい			
重度の知的障害があるため、災害に遭うということが 理解できずそれだけでパニックになりそうです。又、住民の皆が避難する場所で一緒に過ごすことなど不可能に近いです。 避難所に行ったとしても、不安のあまり大声を出したり泣いたりすることで他の方に迷惑をかけることが必然に思えます。今のところ、どうしたらいいのか良い方法が見えていません。	前ページと同じ	環境の変化に敏感で、又、適応することが大変難しい為、出来るだけ早く優先的に仮設住宅の入居出来るように願いたいです。			
電気等のライフラインの復旧までの間の生活が 心配です。					

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
	・静かに落ち着けるスペースの確保が難しい ・言葉が話せないので、自分の思いを伝えられない ・家族とはぐれた場合、介助してくれる人が見つからないのでは……				
・薬を持ち出し出来なかったら困る ・作業所や家以外の時、助けを求められるか心配					
・本人は災害が起きたことを理解できないため、パニックになるのではないか ・電気、水の出ない生活ができない	・衣類の着脱、トイレ介助 ・睡眠、入浴 ・てんかん発作、大声をあげることでの周囲との関係	・福祉避難所の開設 ・作業所、ヘルプ等使いやすいようにしてほしい。出来るだけ早く対応してほしい ・医師、看護師、保健婦等の配置			
毎日飲んでいる薬の調整	他の人とコミュニケーションがとれないので、 迷惑をかけそうだと思ってしまう。 自制ができないと大声を出したり暴れたりしてしまうので、迷惑をかけてしまう。 置かれた状況を理解できない。				
何か起きた直後は、皆、自分のことで精一杯なので、 誰も助けてくれないと思う。母だけが頼りなので家族皆（母・弟・妹）が無事でいてほしい。					
本人は災害が何かということも理解できないので、 起こっている事が大変だという事は周りの大人が伝えてあげないとわからない。	まず避難所に入れるかどうかが問題です。安心して入れる雰囲気を作ってもらいたい！！ 福祉避難所が近い所にあればいいと思います。 地震があっても笑っているので他の人に不快な思いをさせてしまう事は予想がつくので、余程の事がない限りは行くことはないと思います。	新しい生活に慣れるのに時間がかかるので家族全員が大変な思いをすると思う。 精神的不安が大きいです。			
	・衣服の着脱等 ・トイレに行くまでの道中、手すり等が無いと困ります。本人がどなたかにお願いすると思いますが。				
・避難所での障害者への対応(家族含む)	知的障害、発達障害など分かりにくい障害への周りの理解と支援	今でも支援が行き届いているとは言い切れない上に 災害でどうなるのか不安だらけです。			
		今の状態で家以外の生活は考えられない。 まずは、自分の家で過ごせる薬や、食、飲料の常備に努めている。			
私の場合、災害になった時に避難場所が家の方が避難場所よりも地面が高いので、 災害になった場合、 水の流れは低い方に流れるからなるべくならもっと早く避難指示を出して建物の高い所に指示を出してほしいと思う。	車椅子に乗って何時間も車椅子に座っていたらしんどいし、 じよくそうもできる可能性もあるので、なるべくなら今流行りのエアーベッドがあると体も横になれると思う。				
	ペット同伴なので、避難所に入らせてもらえるか不安				
自分の家族が無事であるかどうかであること	元の住んでいた家に帰れるかどうか。 知らない人と仲良くできるかどうか。	またいつ同じ災害が起きるのかが心配。			
・避難方法 ・助けを呼べない ・一人になったら何も出来ない	・狭くて人の沢山いる場所で気持ちが不安定になるので、迷惑になる行動をしてしまうのが心配 ・障害のある人だけの避難所なら気が楽だと思う ・仮設トイレは洋式にしてほしい				

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
本当に何かあった時に家族でちゃんと避難できるのか？本人が避難しなければならないことを理解できるのか？が心配です。 アンケートに答えている男20代知的以外にも知的障害のある子があと2人いるので、本当に被災したらもしかしたら避難所には行かず、家族5人で車の中で過ごすという選択をするかもしれないと考えています。					
身体不自由、知的の重度障害の為、状況の理解が難しいと思われる。 避難先へ行っても理解し、サポートしてくれる人がいるかどうかも分からない。 災害が起こった時、避難をすることを考えるが、無理と判断した場合、家で子供と自死する。	障害を持っている人にとっては、突然の環境の変化にストレスを与えると思う。 長くなればなるほど、介護する側も疲労が出てくるのは分かっているので、災害の度合いによっては避難せず家族で自死する。	今の生活でも大変な部分があるので、災害後の生活は考えていない。			
親も一緒に逃げている時は大人がいるので、少し安心できると思いますが、もしも、一人の時は、そのまま動けないか一人でも逃げて助けを伝えに行ってくれるかもしれません。そのどちらかになるでしょう。 一人だとどこに逃げたらいいのか分からないので、周りの人が見かけたら「こっちにいくよ！」と安全な方向を伝えてもらえるとよいのですが…… ガラスが割れたり、子供の泣き声などが聞こえて、一人なら動けないかもしれません。(不安で！)	個別というか、落ち着ける場所の確保がまず必要になるかと思います。手持ち無沙汰になるので、何か鉛筆、かみのり、広告(車や広告)があると、落ち着けるでしょう。そんなすぐに貰えることがないので、何か手に持って何かをさせてほしい。(手持ち無沙汰にならないように) この空間が嫌になると出て行ってしまうので、誰か把握をしてほしい。	災害前と同じ活動が出来るようにしてほしい。 障害者さんでも手伝えることがあればさせてほしい。出来るかわかりませんが、気は紛れるのではないでしょうか？			
	前ページに記入しています。	私の子どもは知的障害で自分の立場は理解がむつかしく思います。…ですから親の私達の心配事がいっぱいあります。日頃大きな声を出したり、泣いたりするので、一時避難所(体育館、公民館)には行けないと考えています。 どのような状況かわかりませんが私達は自分の車での生活が楽かなと思っています。 その他の心配もありますがまずは上記の事しか考えられない。			
	避難所でみんなと生8活するとイライラしてパニックになる障害者の症状に応じて部屋をつくってほしい				
自宅以外での生活をしたことがないので想像がつかない		時ったく以外で生活ができるのか本人の対応能力に心配がある			
2階に住んでいること にげる事ができるか					
	災害が起き一時避難所での生活が長くなる時寝たきりでありおむつの用意…食事はミキサー職の為とろみ等もいる為食事の面で困ると思います。 おむつやとろみは十分用意しておかなくては今回の災害で思いました。寝たきりの者はベットが必要です。長引く場合は施設等受け入れてもらえたらと思いますが…。				
避難所までの道のりが遠い。 支所・市民センター／統合で生活しづらい。（瀬田南支所!!廃止にともない） 正しい情報が入ってこない。 健康を害す。体調不良をおこしやすい（自律神経が不調） 厚生労働省の指定難病でD-MATが来てくれるか不安 福祉避難所まで道のりが遠い。満杯だったらどうするか 日常生活がおくれるか心配 交通機関がマヒしている。 緊急車両や災害派遣の自衛隊すら困難な状態になったらどうするか。 家庭と安否確認すら出来ない。 処方薬がなくなったらどうするか。 仮設トイレで落ち着いて出来ない 心身・身体の不調 移動体過信（ケイタイ・スマホが使えない）充電切れ 固定電話ボックスを探さなければいけない。 テレホンカードをけいこうしなければならない。 固定電話の場所のとりあい 自分の今いる位置がわかりづらい。	防寒着がない。寒くなる時期が始まる 暖房器具がない 情報がさくそうする よからぬうわさ・デマにまどわされる。 処方薬がない 血圧測定が出来ない。お薬手帳がきそんする。 救護物質で、食中毒がおこる。 服が着がえられない。 医師による定期健診　指定難病の申請が、 水・電気・ガスが使えない 入浴が出来ない。 お手洗いをがまんする 個人情報が流出する 銀行に行って出金出来ない 盗難にあう 防災用品不足　持参の水がない 食事が出来ない 睡眠がとれない				
	1～10まで心配とか不安だらけです。 どうか少しでも災害時の生活が安心出来ると良いのですが… 考えると気分が良くありません。食事や休む所、トイレ、お風呂とか気にしていたら大変です。 本当にどうしたら良いのかわかりません。災害が無い事を礼るだけです。				
お風呂の時にどうしたら良いか。くんれんの時でもどうしたら良いのか。友達とれんらくがつうじるのか。					

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
何も話せないので人もよべない。 自分がここにいると言えない。 車イスにも乗れない。 停電にあったらリフトもつかえない					
・突然の出来事に対応できない ・集団の場所 ・違う場所で大勢で生活する事 ・行動が制限される事 ・お薬の事 ・食事の事	全て 自分からは何もできない	全て 自分からなにもできないから もしそうなった時、息子は今おきているこの状況を受け止められず、ただ、ただ耳をおさえうずくまってしまうでしょう。 母親である私が大丈夫であって息子のそばにいるのであれば全力で守りますが、必ずしもそうとはいえず、離れていた場合、自分からは何もできません。うったえる事もできません。 誰かが手をさしのべていただかないかぎり息子はその場でおきた状況のままただ、ただ泣き叫ぶでしょう。			
災害で本人が1人になってしまったり、母親がいなくなった場合に急に支援してもらえる方がいるのか					
自宅もしくは作業所等で災害にあうだろうから、その場所で3日間程過ごせる為に物質やすごし方をもっと具体的に示し、指導して行くようになっていないと いけないと思う。	救援物質がとどこうる事なく行き渡ればいいことと、入浴やトイレがスムーズに早く出来る事が1番だと思う。 他の事は皆ががまんしているのだから他の災害地じゃないところのフォローが必要だと思います。	災害前の生活に早く戻れる努力や援助が必要。民間アパートで暮らしていける。 世間の目の理解が必要。 民間アパートを借りあげて、す早い入居の計画を市役所にて進めっていって。変化のない暮らしを進めていくように行政がやって行くべきだと思います牛、又、希望します。 入居後の暮らしは各人の方法があるのでその部分は入りにくいが、箱もの（入居アパート）等を一番にそろえて行くのが、行政の仕事だと思います。			
	・他の人に迷惑をかけないか心配です。 ・障害者とその家族のみ受け入れてもらえる避難所があれば安心です。				
・車での移動しか出来ない（老人・障害者がいる為パニックになって歩けない） ・緊急一時品案所へ行っても大勢の人の中へ入る事が困難一緒に生活できない ・知的障害者を避難させる場所がない。（パニック地溝が出る可能性大）					
	まわりの人も不安でいっぱい。障害を持っている人も普段と違うのでイライラしたり情緒が不安定になる おうなれば日常でも気をつかう時があるのにますます気を使い家族のストレスが足まり体調を崩すのでは そうすれば避難場所で過ごすことも出来ないのでは				
本人がケアホームにてお世話になっているので災害が起きたら家族だけでは手に負えない子なのでどうしたものかと思ってしまう。 ヘルパーさんも災害にあうという事になってしまうと思うのでどこまでたすけてもらえるのかが解らない		本人の気持ちの切り替えなどができるのか心配			
		ホームや作業所、ヘルプ時等対策や質問が見当たらない。 障害者の災害に対する対策や対応はもっときめ細かい対策が必要だと思います。 障害を持つ一人一人にどんな対応かが問題だと思います。			
パニックをおこさないか 安全ににげられるか					
自宅以外の場に避難する事になってもほかの方たちに迷惑をかけてしまいます。 じっとしていられないので。 災害時であっても自宅が無事であれば自宅に泊まる以外に選択肢はありません。 災害時に障害者が利用できる場所を確保して頂けると助かります。					
	・杖を使用しているので、他人のじゃまにならないか… ・声が大きいので他人の迷惑になる ・トイレの回数が多いし時間がかかる				

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
	集団生活が困難なので避難することそのものがハードルの高い状態です。	重い自閉症で環境の変化に対応する力が弱いです。 不安定になり、回りの人に迷惑をかけるのが心配です。			
	発作がおこったらどうなるの？				
スマホも持っていないので本人との連絡手段がないこと。		前に住んでいた家と同様の設備で過ごしたいです。			
・高令の祖母もいいるのと主人が出張が多い為 ・避難所で多弁だったりパニックで多動になったりしないかまわりの人に気を使うと思うと不安になります。		すぐ必要なサービスを受ける事ができるように計画を立ててくれる人を実行してくれる人の確保をお願いしたいです。			
・パニックになるとどうしてよいのか分からなくなると思う。 ・家族や親せきなどがいれば安心すると思うが何がどういうう風になったのか理解しにくいと思う。 ・こだわりがあったりするので、他の言葉をすんなり受け入れてくれるか気になる ・視覚・左上肢にマヒがあるため介助が必要なことが多い					
	・プライベート空間の確保があれば良いと思う ・介助人が必要 ・配給された食事もこだわりがあるため食べない場合がある。				
一人で逃げること。 人に頼らないといけないこと。 訪ねて助けを求められるか。	他の人とうまくやれるか うるささに慣れられるか				
家長なので、自分が家のこと、周りをみなければいけない。 家族に保険の為に「写真をとってくれ」と言われるが、ちゃんと取れるか心配。 うちは大丈夫と思っている。	寝られないのではないか。 雑魚寝なので。他の人と一緒がイヤ。 寒さも。				
地震怖い。 台風怖い。 家の裏が川なので、心配。	バリアフリー 話せる人がほしい				
盲ろう者の為、全く情報が入らないことが第一。 全てのことに困るが、手段がない。	盲ろう者の場合、全く情報が入らない。 全てのことに困るが、手段がない。	現在（平時）でも盲ろう者は、全く情報もなく、 補助手段の体制が全くないので、考えて欲しい。			
音声による情報が得られないので、 文字など視覚的情報の充実を願う。	音声情報の取得ができないのでその補完法は？	元と同じ生活が出来るようにして欲しい			
聞こえない 心配に手伝ってくれる 自分の居場所を言葉で伝えられない	手話通訳、字や●●を書いてほしい	家に地震がきたら、まず逃げる			
家族の安否	不特定多数の人達が居る所に一緒にいられない 本人はいつもと違った事でパニックになる 家の車で生活するほかない	災害前と同じ様にサービス利用が出来るか？ 病院でいつもの薬が貰えるのか？ 薬がないとてんかん発作に繋がる 生活環境が変わると障害の子供がどうなるか不安 今までの日常生活に強いこだわりがあるから災害後の生活に不安を感じる			
発生時に、移動の手段、 歩行での移動が可能か心配する	イライラする事により、大声等を出した時など 一般の方が、受け入れてくれるか、心配する				

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
	・一時は避難所に行くとしても、戻れる状態ならすぐに自宅に戻る。 不自由な車中生活をしても、大勢の人が居る体育館での生活よりマシ。 子供の障害を理解してもらえるのは無理だと思う。その他の人々も多大なストレスを味わっている中で、理解してもらうのはとても難しいことだと思う。 ・福祉避難所の数を多くしてほしい。 ・親が無事であることを想定してアンケートに答えましたが、そうでなかった場合、子供（本人）はどのように動き、どう対処できるのか、何も対策をとっていないことに気づきました。 気づきましたが、実際どう動けばいいのだろうと不安だらけです。				
平日で家族が別々の場所に居る時に災害が発生した時、避難場所で出会えるか心配。言葉でのコミュニケーションが難しく、伝わらないと諦めてしまうので、助けて欲しくても言えないのではと不安です。 障害がある人の福祉避難所が少なく、また遠いので実際は利用できないと思う。	人が多く混雑する場所が苦手なので、避難所の中に入れない ように思う。自家用車での避難が可能ならそうしたい。	障がい理解、共生社会にどれだけ理解してもらえるか不安。生活リズム 環境が変わると新しい生活に慣れるまで時間がかかるので、本人含め家族の支援もしてもらえるかどうか。災害前の生活に戻れる見通しを一緒に考えてほしい。			
無事にいられるか					
視覚障害で、独居のため、 十分な情報を得られるか不安。	視覚障害者に対応した支援が受けられるのか、 トイレの場所、救援物資の場所など、 どうやって知れば良いのか。				
	いろいろな刺激を受けて、パニックにならないか。				
家以外の場所で過ごしたことがないので、 想像がつかない。		いつ家に戻れるのか			
	プライバシーの保護（あまり人と関わりたくない）				
運命だと諦める	お風呂	慣れるのに時間がかかる			
常に車イスを使用しているので、災害時、どうやって 避難所まで行ったらよいのかと思う。体重もあり、道が瓦礫だらけになった時は、 おぶったり抱えたりすることは難しく私達（父母）だけでは無理だと思う。 避難の方法ーどうやって 移動ー●を使って	できるだけ福祉避難所になっている、通所している作業所に 行きたいと思っているが、歩けばかなり時間がかかる。 夜、人工呼吸器を使っているが、持ち出せなかった時、避難所で代わりの呼吸器が使えるのか（用意してもらうことは可能なのか）				
本人が自宅にいるが、 家族がいない時の対応が出来ない。 自分一人での行動は出来ない。 家族への電話は出来るが、通じるとは限らない。	沢山の人たちの中での生活が本人にとって苦になり、 気持ちが不安定になること。 プライベート面での他者の理解など心配。二次障害の不安。 バリアフリー、設備（冷暖房）など最低限整備されているか。体調面の不安。食事面の不安。	自宅に住めないなら、仮設住宅の充実性、バリアフリー化。 車イスでの生活が可能な住宅の整備。 災害前と同じように、障害者事業所に行けること。 生活介護が受けられること。			
頭を気をつけて逃げる。 日用品を揃えておく。 スタッフがいる状況を確保する。	食べ物の確保 送迎	観光管理する お互いが気持ちよく生活ができるアドバイスがほしい			
・避難しないといけない時に避難所での生活が難しそ うで、どこで避難するといいのか悩む。 ・避難所に避難した場合、大勢の人の中なので、そういうところで生活できるのか。 ・障害のある人が●まる避難所がないか。 ・親、兄弟と逸れてしまった時に助けを求められない。					

当事者			家族		
「災害発生時」に気になることをご自由に。	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど	「災害発生時」に気になること等	「緊急一時避難所での生活」で気になること	「災害後の生活」で気になることなど
・逃げるの面倒くせぇ このアンケートに答えること自体が面倒クセぇ 母「逃げ遅れたら死ぬかもしれないよ」 　その時はそれまでが人生やったと言える					
障害の有無に関係なく、お年寄りなど弱者が	福祉避難所へスムーズに移れるのかが不安である。 （長期戦になってしまった場合）				
家族と一緒に避難したいです					
災害がどこで起きたかがまず心配です。 家族と連絡がとれるか！？	沢山の人がいる中での生活は全ての面で大変不安です。 もし自宅で過ごす事が出来ればそうするつもりです。	体験したことがない生活で不安だらけです。			
		障害者は一人ひとりがその持っている条件が異なるもので、その希望要望も違っています。おしなべて平均的なもの出すのも無理があると思う。 理想を言うなら、障碍者だけの避難所が設けられれば理想ですが、そんなことはとても無理でしょう。ですから、一般の者も我慢を強いられる中で、我々も我慢しないといけない状況になると思います			
家族が皆無事で、 災害前と出来るだけ不自由なく生活できる事	知らない人と狭い場所で自由に生活できない、 我慢しなくてはならない事がどこまで出来るか…。	災害の程度にもよるが、元の生活に早く戻れるか不安 家族が皆元気なら、何とかなると思う、 その逆なら本当に困る…			
通所している作業所家庭の途中で災害に出遭った時、 一人では対応や判断は非常に難しい 一番に心配		不特定多数の人達との雑居生活を長期に続けることは困難、 グループホーム的な避難場所があれば良いのでは…と思う。			
・子供は重度の障害の為、一般人の方々と共同生活は困難です。区分居住が必要 ・最低限の食料、水は各自で備える ・避難場所までの安全な誘導	・Q30.m.特に障害に対する理解です ・トイレの使用	衛生面、衣食住の確保、まわりの環境 子供は現状を理解できない為、全て親の判断記入しました。			
Q3からの「あなた」は障害者自身のことなのか、記入者のことなのかわからないので、Q3の場合、記入者が父で障害者が娘の場合、記入に困りました。 「あなた」は障害者本人として記入しました。	避難所での生活よりも、 避難所へ連れて行ってくれる人が必要な状態です。	歩行は出来ても道が覚えられないので、一人で移動できないので、 田付が必要なこと			
とりあえずは避難所への移動です	ゆっくりと自分の思いを伝えることが出来るか				
本人が自分で判断し行動することはできない。 家族やヘルパー等の手助け支援が必要です。	本人が自分で判断し行動することは出来ない 全ての行動に家族やヘルパーの支援が必要	災害前とは異なる環境への不安			
		人工透析を受けている為、 食事面、体力面がどこまで助けてもらえるのか…心配です			
落ち着きがなくなり、不安がる事	・周囲の事が気になり、落ち着かない ・物音が気になる ・どう行動すればいいのかわからない ・思いを伝えられないのではないかと思う ・順番を待つのが苦手	災害前のように事業所に通えるのかどうか			
知的重度の自閉症であるため、本人が一人の時に被災した場合 ・助けを求めることそのものが出来ないので、他者からの発見、救出を待つしかない。 ・自宅にいる場合は、近所の人や民生委員などがチェックに来てくれるが、戸外にいた場合はどうなるかわからない。 避難する場合 ・物や手順にこだわりがあり、スムーズに誘導に従えないことがある。 普段の避難訓練では、自宅地域では家族と一緒に参加するというパターンしか体験していません。実際は、本人が一人でいる場合に被災することもあるはずなので、その場合の避難を想定した訓練が必要だと思います。	知的重度の自閉症者の特徴を知っている方の介助が家族がいない場合には不可欠です。 聴覚過敏があるので、落ち着ける静かな空間が必要です。 特徴的な身体の動き、発声、パニックに対する周囲の人の理解が得られるかどうかが疑問です。 福祉避難所についての情報がほしいです。	家族と共に住むことが出来たとして、日中は災害前の事業所に通うことが出来れば一番良いが、そうでなければ、家族が不在時のヘルプが不可欠です。 共に暮らしてきた家族がいなくなり、本人一人になった場合は、入所施設、グループホーム、24時間ヘルプ等、本人の生活全般を介助支援してもらえる場でないと生活できないです。			
自分や家族を助けにしたり、避難所まで移動する事もその場所で生活する事も一人で何も出来ない。 両親も高齢である。 自分や家族を助け出して来れる人はおられるのか。助け出してもらえるのか、どの様な手段でお願いするのか、頼む人がいない。	避難所まで移動するように援助して頂いても、自分自身で生活する事は出来ないので、介助して頂く方が必要である（全面介助）	災害時、どの様な生活の場にいるのかわからないが、両親も高齢で一人になっている場合は施設などで生活できる様に本人に合った場所で安心して生活できるよう支援してほしい			